

令和7年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	17	議席 番号	9	氏名	稲 葉 晃 司 議員	1 / 1
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
1	富士宮まつりに思うこと	本年11月3日から5日までにかけて富士宮まつりが開催された。富士宮市最大の祭と表される富士宮まつりは、静岡県無形民俗文化財に指定される富士宮囃子と20台の山車と屋台による激しい競り合いが、参加される人だけでなく、多くの観光客をも楽しませている。今回は、そのお祭りを支えている交通系の部分にスポットを当ててみる。富士宮まつり委員会からの要望もあり、令和7年度は富士宮まつりに参加する各区への補助金が10万円増額された。これは市内各区の交通指導員の高齢化により交通誘導を民間の警備会社に依頼せざるを得なくなったためと聞いている。そこで以下の点について伺う。 (1) 補助金の増額は大変ありがたいことであるが、民間の警備会社も人材の確保に苦労しているとの話も伺っている。市当局はこのあたりの情報を把握されているのか。 (2) 警備員以外の交通系の人材を確保することにも苦労していると聞いているが、令和7年度の富士宮まつりに参加した区の交通系の実態はいかがか。また、交通係に当たる人材の年齢層などについて伺う。 (3) 山車、屋台の全体的な運行は富士宮まつり委員会で把握されているのか。 (4) 交通誘導に使用される誘導灯、無線機、反射ベスト等の備品の用意はどのようなになっているのか。 (5) 「補助金の増額もありありがたいが、交通誘導の部分を市の方で考えていただけるともっとありがたい。」といった声もある。今のやり方で今後も大丈夫だと考えているのか。何らかの対策を講じる考えはあるのか。				市長 副市長 教育長 関係部長
2	富士宮市内に設置されているAEDと普通救命講習用のAEDトレーナーについて伺う	(1) 富士宮市内に設置されているAEDの種類は何種類ほどになるのか。公共施設については全て把握していると思うが、民間のものについても把握はしているのか。 (2) 富士山まちづくり出前講座などで使用する普通救命講習用のAEDトレーナーにおいて、消防本部が貸し出すものと、消防団が方面隊で所有しているものとでメーカーが異なるのは、どのような考えに基づいてそのようになったのか。 (3) 市内に設置されているAEDのうち台数が最も多い型のものと、普通救命講習等で使用されるAEDトレーナーは同じメーカーや型式であることが望ましいと考えるが市当局の見解はいかがか。				市長 副市長 教育長 関係部長